

2018年12月26日

各 位

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社の株式取得について

このたび、ポラリス・キャピタル・グループ株式会社(以下、「ポラリス」)が運営するポラリス第四号投資事業有限責任組合等は、日立オートモティブシステムズ株式会社(以下、「日立オートモティブシステムズ」)より日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社(以下、「対象会社」)の発行済株式の100%を2019年2月1日に取得することについて、日立オートモティブシステムズと合意に至りました。

対象会社は、設立以来80年以上に亘り培った危険物取り扱いのノウハウ・技術を元に、計量機・計装機器の開発・製造・販売から、エネルギーステーション・プラントの設計・施工やメンテナンスを手掛けており、顧客をトータルでサポートできる国内有数の企業となっております。日本国内を中心に、アジア地域を含む市場に展開しており、国内では、ガソリンからCNG、水素まで様々なエネルギーステーションを展開するとともに、自家用給油所建設事業にも注力し、いずれの事業でもトップクラスのシェアを占めています。

ポラリスはこれまでに手掛けた多数の製造業案件および大企業カーブアウト案件を通じて培った知識と経験を武器に、対象会社の強み・特徴を確実に受け継ぎながら、独立企業体として必要な体制をスムーズ且つ迅速に構築しつつ、従来型のサービスステーション以外の危険物施設における事業規模拡大や、物流施設への自家用給油所の拡販等で既存事業基盤の拡充・強化を図ります。また、更なる非連続的な成長を実現するため、人手不足等の社会的課題に対応可能なIoT技術を活用した次世代サービスステーションの開発・設計、今後増設が期待される水素ステーションでの事業基盤確立、携帯基地局のBCP対応(予備電源の設置)に伴う給油設備需要の取り込み、東南アジアを中心とした海外展開の加速等を、技術開発投資や既存投資先との連携含む様々なアライアンス・M&A戦略によって着実に後押しすることで、対象会社の企業価値最大化を図って参ります。

<本件に関するお問い合わせ先>

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

〒100-6738 東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウノースタワー38 階

パートナー 山田 純平

TEL 03-5223-6780

日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社の概要

設立年月日	1950年6月15日(1937年7月に前身の東京機器工業株式会社(1964年にトキコ株式会社に社名変更)創業)
代表者	代表取締役社長 輪島 勝紀
資本金	25億円
所在地	神奈川県川崎市川崎区東田町8番地 パレール三井ビル
事業内容	計量機・計装機器の開発・製造・販売、エネルギーステーションのプランニング・設計・施工、各種工場プラントのシステムエンジニアリング、これらに関するメンテナンス
ホームページ	http://www.hitachi-automotive-mm.com/

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社について

設立年月日	2004年9月13日
代表者	代表取締役社長 木村 雄治
資本金	1億円
所在地	東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウノースタワー38 階
運用ファンド	ポラリス第一号投資事業有限責任組合(出資総額 296 億円) ポラリス第二号投資事業有限責任組合(出資総額 319 億円) ポラリス第三号投資事業有限責任組合等(出資総額 520 億円) ポラリス第四号投資事業有限責任組合等(出資総額 750 億円)
ホームページ	http://www.polaris-cg.com/